

県内市町村において発生した不審電話事例

番号	日時	市町村	概要
1	令和3年6月3日(木) 12時頃	上越市	市役所職員ヤマダと名のる者から電話があり「4月に通知した保険料の払い過ぎた分の還付金が10,000円程あるので銀行の口座情報を教えてほしい」と言われ、利用している金融機関名を伝えたところ、「また、電話する」と言われ電話が切れた。その後すぐに2回目の電話があり「耳が聞こえづらい」と伝え、電話が切れた。 不審に思ったため、確認のため市役所に電話した。 不審な電話があった場合は、市役所国保年金課や警察に連絡するよう注意を呼び掛けるとともに、市ホームページや市安全メール等で注意喚起を図る。
2	令和3年6月3日(木) 午後2時30分頃	上越市	被害者の自宅電話に「市役所保険年金課」を名乗る男から、「還付金がある。キャッシュカードが傷ついていないか職員が確認に行く。」などとウソの電話があり、午後4時30分頃、被害者の自宅を訪れた職員を名乗る男に、キャッシュカード2枚をだまし取られた。 不審な電話があった場合は、市役所国保年金課や警察に連絡するよう注意を呼び掛けるとともに、市ホームページや市安全メール等で注意喚起を図る。
3	令和3年6月18日(金) 午前11時30分頃	燕市	令和3年5月頃、かねこと名乗る男から電話があった。 保険料をもらいすぎたため過去の分もまとめて32,800円分返したいと言われた。また、相談者の口座がある金融機関の方と連絡をとりあっているとも言われた。口座情報は伝えたかどうか忘れてしまった。 相談者から還付の振込日がわからず振込日を確認したいと、市役所に問い合わせがあった。 電話内容を聞く限りは、還付金詐欺と思われる。まず、保険料の還付は本人および同一世帯の人も発生していないことを伝えた。もし還付金があっても、電話で照会することは通常なく、担当職員の氏名を名乗らないことはない。 収納課にも確認したが、そのような電話・案内の郵送はしていないとのこと。 還付金詐欺である可能性が高いので今後十分注意してほしいこと、警察に連絡してほしい旨説明した。
4	令和4年3月8日(火) 午後2時30分頃	上越市	市役所職員ヤマモトと名乗る者から電話があり「年金の保険料が平成26年から月500円ずつ、合計30,000円ほどの払い戻しがある。後で、金融機関からも連絡がいく」と言われ電話が切れた。相談者は不審に思ったため、確認のため市役所に電話した。 不審な電話があった場合は、市役所国保年金課や警察に連絡するよう注意を呼び掛けるとともに、市ホームページやSNSで注意喚起を図る。
5	令和4年3月16日(水) 午前11時40分頃	新潟市	「12月に発生した還付金があり、後ほど金融機関から電話が行く」との電話が被害者宅にあり、その後、県外の市外局番から金融機関を名乗る電話が来た。 確認すると被害者が言う、確認は必要ないと言われた。 以前に交番職員より詐欺グループに被害者の名前が載った名簿が渡っているとの注意喚起があり、電話番号の表示が“県外”となっていたため、個人情報等伝えることなくすぐに市役所に確認した。 犯人の番号が記録されているかもしれないので、子が帰宅したら確認してもらい警察に通報するとのこと。 市からも警察に通報するよう伝えた。